株式会社近藤機工

100mを超える高層塔の製作を手がける優れた設計・加工技術で洋上風力発電の基礎製造を目指す

想定分野 基礎製造（着床式・浮体式）❯ 大型製缶

厚み100㎜級の曲げ加工を可能にする大型製缶の匠

発電所の煙突や鉄塔、化学工場の貯槽設備、タンク、サイロ、ダクト等の大型製缶を得意とする。高層塔の実績も豊富で、150～200m級の煙突製作も。CAD・CAMシステムを導入し、各種プラント設備の設計、製作から出荷まで、一貫した生産体制を整えている。製作においては、大型切断、罫書き、開先、曲げ、溶接までのNC加工を確立。大型製缶に特化した設備を有し、600tのベンディングローラーと1,000tのプレス機を併用することで、厚み100㎜級の曲げ加工が可能となる。また天井クレーンは20～30tの揚重能力を持ち、40～60tまで対応するほか、揚程は12～15mと高揚程で大物を自在に動かすことができる。**本社工場、第二・第三工場いずれも公共岸壁に隣接しており、その距離は100m。港での組み立て及び製品のストックが可能で、海上輸送に直結できるハンドリングの良さも同社の強み。**

製造サイズ・重量：大口径（中厚100㎜まで）の重量が60t/ブロックまでの製品（丸物・角物問わず）の納入が可能、認証：ISO9001、ISO14001、ISO/IEC27001

採用実績・施工例

火力発電所の環境装置 脱硫ダクトを製作

石炭火力発電所などのボイラー排ガスから硫黄酸化物（SOx）を取り除き、浄化するための排煙脱硫装置における脱硫ダクトを製作。新規事業として、特殊鋼材（ハステロイ等）を用いた大型スクラバー等の製作にも注力している。

最大ブロック重量95tの大型製缶を実現

高効率石炭炊き発電プラント向煙突2基を製作。構造体である外筒と、燃焼排ガスが通る筒内ダクト（内筒）をそれぞれ製作し、外筒に内筒を挿入した上で出荷。外筒はφ7400・10000、内筒は共にφ6800。高さ150m。内筒の材質は長期メンテナンスフリーを可能とするNSSC270材。

主要設備機械

- 600tベンディングローラー：（3500㎜幅）板厚52～55㎜／1台
- 270tベンディングローラー：（3500㎜幅）板厚36㎜／1台
- 1000tプレス機：（2500～3000㎜幅）板厚75㎜、（1000㎜幅）145㎜／各1台
- NCプラズマ・ガス切断機：有効切断 3500㎜×16000㎜／1台
- NCレーザー切断機：有効切断 4600㎜×16000㎜／1台
- CNC大型バンドソー：最大φ900㎜／1台

会社情報

事業内容／各種プラント設備向け大型塔・槽類・ダクト類の設計、製作、高層煙突（80m以上）の製作
所在地／〒792-0892 愛媛県新居浜市黒島1-5-54
設立／1974年11月　資本金／5,820万円　従業員／37名（2025年12月現在）
代表者／代表取締役 近藤 正仁　TEL／0897-45-2256　事務所／新居浜市
首都圏担当／代表取締役 近藤 正仁　TEL／0897-45-2256
E-mail／kondo@kondoki.jp
URL／https://www.kondoki.jp